

中部横断自動車道の改築促進に関する要望活動

11月28日(木)佐野町長は、山梨県高速

道路整備促進期成同盟会の代表として山梨県土整備部理事と次長と共に、国土交通省関東地方整備局長と道路部長に、中部横断自動車道の早期実現と中央自動車道の改築促進についての要望書を提出しました。中部横断道自動車道については、増穂ICから新東名までの間を平成29年度の供用を確保・整備促進。長坂以北については、整備区間への格上げ、整備促進。スマートICの整備については、利便増進事業終了後も継続的にスマートICの整備促進。中央自動車道については、小仏トンネル付近の渋滞解消対策を要望しました。



整備局長に要望書提出



要望箇所説明

また、この要望時に、「国道469号（富士南麓道路）」と中部横断道との関連と必要性を説明し、中部横断道が開通後に南部町万沢から富士宮市北山までのルートを考えるには早期着工が望めないので、国によりこの間のルートを決定して頂き、山梨県・静岡県全区間一体での整備促進を強く要望しました。この後、各促進期成同盟会の要望のため国土交通省と県選出国会議員へ予算確保・整備促進・早期完成に向けた要望活動を行いました。今後も事業の早期実現に向け要望活動を積極的に展開していきます。



11月22日火
南部町総合会館3階講堂で
「南部町戦没者慰靈祭」が
来賓・遺族・
町関係者らが
出席する中、
厳かに行われ
ました。

334柱の御靈を偲んで黙祷を捧げ、戦争で亡くなられた方のご冥福を祈りました。

また、出席者による献花が行われ、戦没者を偲ぶと共に、一度と戦争を起こしてはならないという平和への決意を御靈の前で誓いました。



佐野町長式辞



参加者から多くのご意見をいただきました

戦没者慰靈祭

女団連「町長と語る会」

11月27日㈬ 女性団体連絡協議会を構成している愛育会、食生活改善、消費研、JA女性部（富沢・南部）、南部地区ボランティアの6団体が中心となり町民参加の「町長と語る会」が行われました。

最初に佐野町長より講話をいただき、子育て支援・医療費・住民の健康・教育等について現状・課題等話をしていただきた後、質疑応答に入りました。女団連の会員より、可燃ゴミの現状、医療費、タクシー券、アルカデイア利用者の減少について等、様々な質疑が行われました。特に昨年から女団連で取り組んでいる生ゴミの処理方法については、多くの関心が寄せられていました。

全国町村監査委員協議会表彰

県政功績者表彰受賞

11月20日(火)アピオ甲府で行われた「平成25年度県政功績者表彰式」において、南部町福士の仲亀初利さんが表彰されました。



大窪昌樹（おおくぼまさき）さん



仲龜初利（なかがめ もとかず）さん

長を歴任され、町政の発展に貢献し長年の地方自治発展に尽力された功績が高く評価されての受賞となりました。また、現在は南部町社会福祉協議会長として活躍をされております。おめでとうございました。

部町議会議員を11年（5期）務め、この間、富沢町オウム真理教対策協議会長を歴任され、町政の発展に貢献し長年の地方自治発展に尽力された功績が高く評価されての受賞となりました。

また、現在は南部町社会福祉協議会長として活躍をされております。おめでとうございました。

南部町文化祭

11月3日(日)、南部町文化ホールで南部文化祭芸能発表部門が開催されました。30の団体が参加し、日々の練習の成果を披露しました。演目が終わるたびに会場は大きな拍手に包まれました。



文化祭の様子



南部中吹奏樂

11月17日(日)、天候にも恵まれ、町内男性18名、富士、富士宮市を中心とした町内外女性16名の参加を得て婚活イベントが盛況に開催されました。

活性化センターでのオープニング、クイズ大会を交えた白鳥山山頂でのフレータイム、恋人の聖地からは、程よく雪化粧した富士の雄姿がくっきりと浮かび上がり、参加者一同その景色に見とれていきました。

昼食は隣接カントリーフラブのシエフが腕をふるつたバイキング料理、香菓堂のスイーツ食べ放題企画と盛りだくさんな内容で、特に女性参加者に大好評でした。

最後に活性化センターでのエンディングでは、意中の人に連絡先を渡す企画が設けられわくわくドキドキの一日となりました。

今回をご縁に一組でもカップルが誕生することを願っています。



恋人の聖地（白鳥山）からの富士山